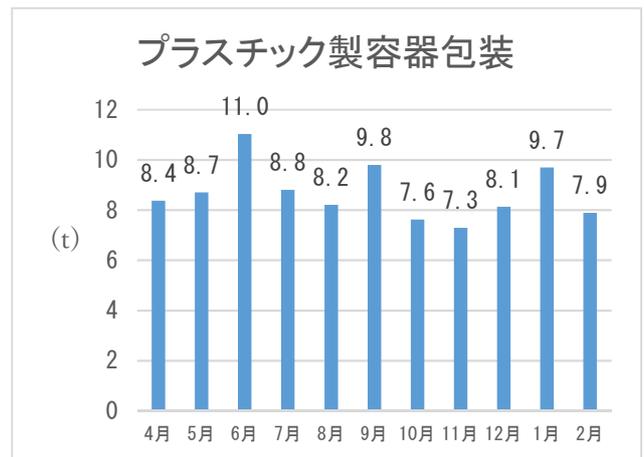
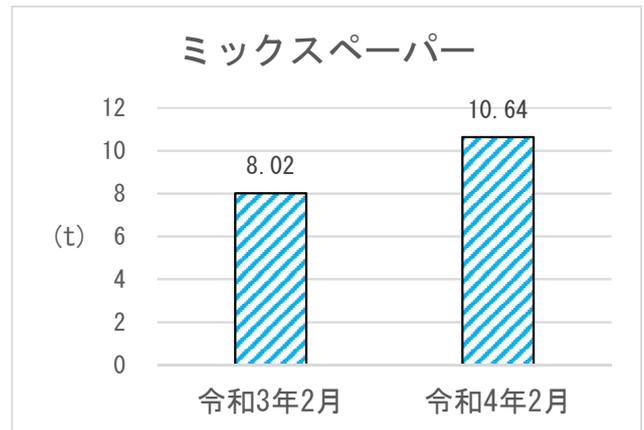
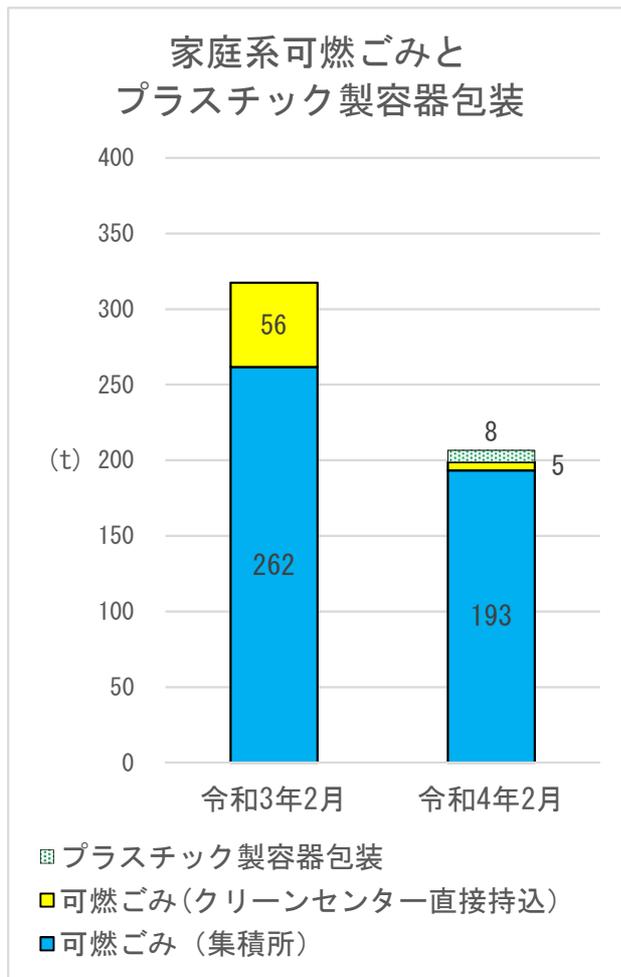
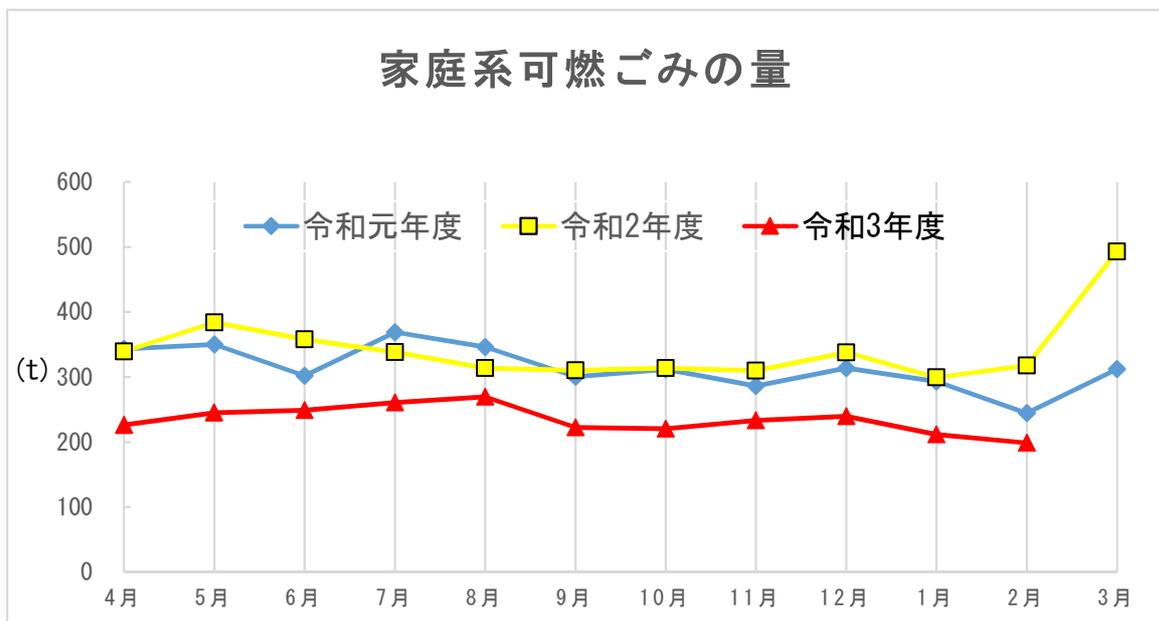


「2月のごみの量」、「ごみの出し方（4月から変わるもの）」、「燃料タンクは空にする」について、お知らせします。

2月のごみの量（前年同月比較）



プラスチック製容器包装を分けましょう。



ごみの出し方（4月から変わるもの）

品目	分別区分	分類
アルミホイル※1	分別収集	不燃ごみ
ハンガー（金属とプラスチック・木の複合物）※2	分別収集	不燃ごみ
眼鏡（金属とプラスチックの複合物）※3	分別収集	不燃ごみ

品目	排出先	大きさ	注意
剪定枝	可燃ごみ （集積所）	長さ 60 cm以下、束ねたときの直径も 60 cm以下※4	可燃ごみ用指定ごみ袋を巻きつける、または可燃ごみ用指定ごみ袋に入れる。
	リサイクル ステーション	長さ 180 cm以下、 太さ（直径）15 cm以下	枝を払って持ち込む。

※1 アルミホイルは、燃やすと溶け出し、焼却炉を傷める可能性があります。

※2 次のようなハンガーは不燃ごみに出します。

「フックが金属で肩部がプラスチック」、「フックが金属で肩部が木」のように、金属と可燃ごみになるものでできているもの（複合物）。

プラスチックまたは木あるいは両方でできているものは、可燃ごみです。

※3 眼鏡の複合物（金属+ガラス、プラスチック+ガラス）は、不燃ごみに出します。

※4 サイズが変わりました。

詳しくは、3月に配付した冊子「ごみと資源の分け方・出し方 BOOK」をご覧ください。

燃料タンクは空にする（石油ストーブなど）

石油ストーブや石油ファンヒーターは、粗大ごみとして出します。

このとき、燃料タンクは、必ず「空」にして出してください。

運搬時に漏れ出すと火災の原因になります。

燃料は使い切る、または布などにしみこませる。